

かや たか ゆきの ほづれんそつ

愛川町議会議員

第20号

議会の報告

後援会の連絡

皆さんからの相談



発達障がい児に優しいまちへ

発達障がいのお子さんを育てた親が、その子育て経験を活かして、発達障がいの子育てに悩む家族に寄り添い、アドバイスなどを行う方をペアレントメンターと言います。近年、グレーゾーンのお子さんの子育てで悩まれる親や教育への在り方などで悩まれる方々が増えています。

実際に発達障がいのお子さんを育てた経験は貴重なものです。その経験を生かす事で助けられ、勇気を与えられるご家族は沢山いると感じ、新設を要望しました。

ペアレントメンターを新設する事で、愛川町が障がい児や親に優しい町になると思います。

また、子育ての仲間を作るペアレントプログラムもございます。



自治体DXの推進 生成AIの活用を

令和6年度に新たに財務部やデジタル推進課などが誕生しました。

これからの自治体運営は、限られた人員や財源の中で、より効率化を図るために、**自治体DXの更なる推進と、生成AIを上手に活用して行政運営を行う事を要望しました。**そして「役場の顔」である民生部の組織改革も要望しました。



神奈川県優良産業人表彰

神奈川県商工業の振興を図るため、地域商工業の振興に寄与した者を神奈川県優良産業人として表彰しています。私が今まで行った30年間のボランティア活動や地域貢献が認められました。

今までの活動を支えて頂いた皆様に感謝です。



旭硝子 相模工場

愛川町にある大きな企業の旭硝子 相模工場さんを視察しました。相模工場では約900人の方が働いていま



す。最先端の技術に驚きました。

国会の開会式の傍聴

第217回の国会開会式では天皇陛下のおことばや総理大臣の所信演説を傍聴出来て、とても貴重な経験が出来ました。今度、かやたかゆき後援会では国会&日本銀行見学ツアーを企画したいと考えています。



三増合戦甲冑保存会

三増合戦甲冑保存会に入会しました!町内一周駅伝大会では、ランナーにエールを送りました。

これからも愛川町の文化や伝統を大切にしていきたいと思っています。



ゲートキーパーになりました

ゲートキーパーとは自殺の危険のサインに気づき、適切な対応が出来る人のことで「命の門番」とも呼ばれます。議会でもゲートキーパーを増やすための一般質問を行いました。自らが講習を受けてゲートキーパーになろうと思いました。



ふれレクの実行委員長

今年も中津小学校ふれあいレクリエーションの実行委員長となり、児童や保護者、寿会をはじめ、様々な団体の方々と笑顔でふれあえることが出来ました。子ども達に愛川町を愛してもらえるように心がけました。



若者への食生活支援へ

県の委託事業である「食生活改善推進員が牽引するヘルスサポーター養成事業」に参加しました。現代の若者の食生活は、朝ごはんを抜いたり、ジャンクフード、エナジードリンクを多く摂取する傾向にあります。推進員さんと愛川高校の生徒さんが、身体に優しい食事や地域で伝統的に作られている料理を一緒に作りました。私も生徒さんと一緒にご飯を食べられて、良い経験になりました。



鳥獣対策について

大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会の事務局長として研修会の総合司会を行いました。

愛川町でも熊の目撃情報が寄せられています。研修で学んだことを発信して行きます。



会派で町に提言！

会派「令和あいかわ」では、令和7年度の予算について様々な要望を行いました。

宮ヶ瀬湖周辺の観光整備について

宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化をすることで、あいかわ公園や今後の水源地跡地への観光客が見込まれる、交流人口が増加します。そのために相模原市や清川村と連携し、宮ヶ瀬湖のフィッシング利用の推進を要望しました。



そして、宮ヶ瀬湖周辺の観光整備に向けて、相模原市鳥屋に出来るリニア車両基地から橋本駅までの旅客化の実現に向けても要望しました。

この事により、愛川町から品川や名古屋まで短時間で移動することが出来ます。

地震に強く安心したまちづくり

これからの南海トラフ地震に備え、耐震化は喫緊の課題です。新耐震や2000年耐震化への補助拡充を要望しました。この事で町民の皆さまの生命と財産を守れる「地震に強く安心したまちづくり」につながります。

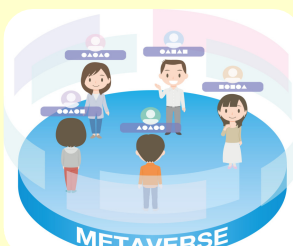


新年度予算で提言が実現しました！

令和7年3月議会では、新年度の予算が決まりました。その中で私が提案していた事業がいくつも実現しました。

不登校児童生徒へのメタバース環境

インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用した交流の場が充実されます。学校に馴染めず、ずっとひきこもるのではなく、同じ環境の子ども達と交流し、居場所を作ることで、これから社会人に向けた学び直しに繋がります。



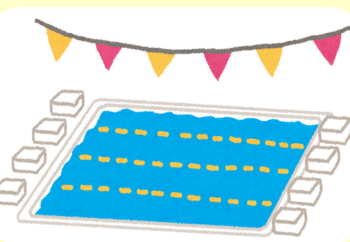
外国籍児童生徒への日本語集中指導



入国したばかりで日本語がほとんどわからない児童生徒に対して、短期間に集中的に日本語や文化を教えます。従来の2週間から4週間に拡大しました。愛川町に早く慣れることで、町民のみんなが暮らしやすくなります。

子育てリフレッシュ事業の拡充

ベビーシッターの利用助成が今までの上限額4,000円から10,000円になりました。ベビーシッターを利用する事は母親の負担軽減だけではなく、夫婦や兄弟だけの大切な時間を作れることになります。



プールの民間企業の活用

現在の小中学校のプールは老朽化していて、維持管理に大きな費用が掛かります。そして猛暑による熱中症などがあるので、民間活用として屋内スイミングスクールの利用を試行的に行っていきます。

二井坂区自治会の救急救命講習に参加！

二井坂区児童館にAEDが設置されました。それに伴い、AEDを使いこなせるように講習会が開催されました。

愛川町ではAEDマップがあり、町内のどこにAEDが設置されているのかが分かります。事前にご自宅や仕事



事先などの設置場所を確認しておく
と安心です。
QRコード
でご覧ください。 ➡



愛川町国民健康保険運営協議会

町長から諮問を受けて新年度の特別会計予算案等の議題を行いました。町の現状は被保険者の減少に伴い減収し、1人ひとりの医療費は高額となり、支出が増えて運営が年々厳しくなっています。

健康寿命を延ばし「人生を豊かに生きる施策」を提言したいと思います。



編集後記

20号からは直近の議会の内容を多く盛り込みました。想いを伝えたくて、どうしても文字が多くなってしまいます。しかし、出来る限り写真やイラストを使い、皆さんに手に取って読んでもらえることを心がけています。

そして、最近では特殊詐欺の電話や三増や田代地区では空き巣の被害にあわれた方が多いようなので、ご注意ください。防犯対策を行っておくと安心・安全です。

発行日：2025年 4月 4日
編集・発行：かや たかゆき 後援会
連絡先：愛川町中津3552

第20号

討議資料

愛のあるまちづくり

TEL 090-3695-9357 Fax 046-286-7872 Mail takayuki@8744.co.jp